

2010年5月7日(金)

十勝毎日新聞に修了式の様子と、本事業の紹介記事が掲載されました。

## 38人 食品衛生のプロに 帯畜大 人材育成事業初の修了式



修了証書を受け取る修了生

文科省の委託で帯畜畜産大  
学(長澤秀行学長)が取り組  
む社会人対象の「食品衛生に  
かかわる人材育成」事業で、  
同大は6日午後4時半からコ  
ミュニケーションプラザ(仮  
称)で2009年度修了式を  
行った。初の修了生38人が食  
品衛生のプロとして決意を新

たにした。  
同省の「社会人の学び直し  
ニーズ対応教育推進プログラ  
ム」として、食品産業の現場  
に必要な衛生対策の知識や技  
術を身に付けるもので、食品  
衛生微生物検査士の認定資格  
も取得できる。初年度の08年  
度は試験的に畜産衛生学専攻

の大学院生が受講し、修了生  
はいなかった。

09年度は学内外から基礎コ  
ース17人、専門家育成コース  
7人、技術者育成コース14人  
(初級技術者13人、高度技術  
者1人)が修了した。

この日は修了生17人が出  
席。長澤学長が「これを契機  
に大学とつながりを持ち、現  
場で課題や疑問が出てきたと  
きは力を貸したい」とあいさ  
つ。事業担当の牧野壮一副学  
長も励ました。

この後、長澤学長が全員に  
修了証書、該当者に履修証明  
書を手渡した。

初級技術者を修了した中田  
食品(帯畜)の下川陽介さん  
(30)は「(同大の)十勝アグ  
リバイオ産業創出のための人  
材育成事業も受講し、HAC  
CP(ハサップ、危害分析重  
要管理点)導入について勉強  
したい」と話していた。

(山崎大和)